

現在の担当業務は

県内プロスポーツチームとの連携や、県外スポーツ団体の合宿・大会誘致を担当しています。チーム、市町村、関係団体など多くの主体が関わるため、意見を整理し方向性をまとめる場面が多くあります。こうした業務を重ねる中で、「課題を構造的に捉える力」が身についてきたと感じています。スポーツの力を地域の活力につなげる役割に、日々やりがいを感じながら業務に取り組んでいます。



滋賀県での講演



打合せ中



吉良 和也

観光文化スポーツ部
スポーツ振興課
(令和5年度採用)

入庁後の経歴

令和5年度 観光文化スポーツ部
文化スポーツ振興課

令和6年度 観光文化スポーツ部
スポーツ振興課 (課名変更)
現職

職場の雰囲気は

立場に関わらず提案でき、新しいことにも挑戦しやすい雰囲気が魅力の職場です。同僚や上司とは自由に意見を交わせるため、「一緒に考えを深め合える」関係性が築かれています。たとえば「この課題は市町村と連携して取り組んだ方が効果的では？」と率直に話し合い、最適な進め方を検討しながら業務にあたっています。

県職員になって良かったこと、感じたギャップは

県職員は、市町村と国の間でプレーを組み立てる"ミッドフィルダー"のような存在です。入庁前は仕事が分業的だと思っていましたが、実際には多様な主体をつなぎ、施策全体をデザインする機会が多くあります。調整役として、地域全体を見渡す視点で仕事ができる点に、県職員ならではの醍醐味を感じています。

ワーク・ライフ・バランスは

仕事後は子どもと過ごす時間を大切にし、日々の成長に触れることでリフレッシュしています。休日は、趣味の料理研究にも取り組み、自分の興味を深める時間を持つようにしています。家庭と趣味の両方を大切にできる働き方が、毎日の充実につながっていると実感しています。



子どもへの読み聞かせ

ある1日の流れ

8:30

業務開始 メールや新聞のチェック、係の打合せ

9:00

出張 (スポーツ施設の現地確認、管理者との意見交換、チームとの打合せ)

12:00

休憩 (県民緑地を散歩して気分転換)

13:00

報告書の作成、出張結果の共有

14:00

表敬訪問対応 (監督・選手によるシーズン報告)、県公式SNS原稿の作成

16:30

係の打合せ (業務の進捗確認)

17:00

翌日の準備

17:15

業務終了